

木頭学園がめざす小中一貫教育

学校教育
目標

ふるさとを愛し、次世代を心豊かにたくましく生きる
児童・生徒の育成

家庭・地域の力

- ・基本的生活習慣の確立
- ・家庭学習習慣の定着
- ・健康，保健安全意識の向上

小中一貫教育テーマ

- ・小規模校における小中一貫教育の推進
- ・小中一体となった新しい組織文化の創造
- ・「中1ギャップ」のないスムーズな接続
- ・9年間を一貫したふるさと教育の充実

めざす学校像

- ・一人一人が大切にされる学校
- ・安全安心な学校
- ・力を伸ばす学校

確かな学力

- ・基礎的，基本的な知識，技能
- ・思考力，判断力，表現力
- ・主体的に学びに向かう力

豊かな心

- ・自己肯定感，自己有用感
- ・規範意識
- ・人権意識
- ・郷土に対する理解や愛情

健やかな体

- ・生活習慣の確立
- ・基礎体力の向上
- ・自己管理能力
- ・危機管理，危険回避能力

新しい時代への対応

- ・英語コミュニケーション力
- ・ICT活用能力
- ・情報リテラシー
- ・プログラミング能力

小中一貫教育の具体的な取り組み

異学年交流

- ・もんすぎ班活動
- ・小、中の授業交流
- ・人権集会

小中合同教育活動

- ・運動会，文化祭
- ・委員会活動
- ・ふるさと学習
- ・集会活動

乗り入れ授業

- ・小学校教員が中学校授業への乗り入れ
- ・中学校教員が小学校授業への乗り入れ

連携した指導体制

- ・児童生徒理解のための校内生徒指導委員会
- ・合同授業研究会
- ・一貫した保健指導，食育，安全教育，防災教育

9年間を見通した教育課程の編制（ふるさと教育・キャリア教育）

1年

2年

3年

4年

5年

6年

7年

8年

9年

地域を知る
習得

地域を体験する
活用

地域に貢献する
探求